

元気



しんぞ

健康に関する情報をお届けします

がん検診を受けよう

がんは生活習慣病であることはご存じですか？生活習慣病といえば、高血圧、糖尿病、などがよく知られていますが、実はがんも生活習慣病のひとつです。ということは、生活習慣を見直すことでがんも予防するこ

とができるのです。

また、医療の進歩により、早期発見・早期治療することで「がんⅡ死」ではなくなっています。

蒲郡市で行っているがん検診は、がんの疑いのある人を見つけるものです。本当にがんがあるかないかは、その後の精密検査でわかります。

がん検診の受診者の中で、「がんと言われるのが怖いから、精密検査は受けない。」と言われる

方もいます。しかし、がんは自然に治る病気ではなく、年々悪化し、死にいたる病気です。放置するほうが恐いのです。一方、精密検査受診者の中で「検診で早いうちにがんをみつけてもらったので、まだ小さく簡単な手術で治った。」という方もいます。精密検査が必要と言われた方は、なるべく早く受診・検査することが大切です。

**がんの少ない街、
がまごおりを目指そう**

がん検診は、乳・子宮がん

は30歳以上、肺・胃・大腸がんは40歳以上の人が受けられます。がん検診を希望される方は、お気軽に保健センター（☎67・1151）にお申し込みください。



ドローシー

がまごおり

探訪



蒲郡市国際交流員 ◆ドローテア・アツツオーニ

大塚中学校の総合学習

今年も、私は大塚中学校で英会話の授業に参加をさせていただいています。この英会話の授業は、総合学習の時間で行います。普通の英語の授業と違って、文法はやらず会話が中心です。英語を母国語

としている人とマンツーマンで会話をします。会話の内容は、直接生徒の生活と関わっているのです、生徒も興味を持つようになりました。

この授業は大塚中学校の英語の先生方が企画しました。先生方の英語に対する興味はとても深く、生徒やほかの教

科の先生にもこの思いが伝わっているようでした。

私はたくさんさんの生徒と出会い、とても楽しい時間を過ごさせていただいています。また、生徒たちから日本の文化を教えてもらったこともあります。昨年、祭りに出かけた時に生徒たちと偶然会い、みこしのことなど祭りについていろいろ教えてもらいました。

この一年間で、生徒たちは

上手に英語を話せるようになっていきます。そして「英語はコミュニケーションをとるための道具だ。」ということを理解するようにになりました。最近では、駅などで生徒たちに会うと、みんな英語で声をかけてくれるようになります。生徒たちが少しずつ、自分から積極的に英語で話しかけてくれるようになります。私はとてもうれしく思います。